

平成 19 年 4 月 2 日

各 位

アイフル株式会社
 代表取締役社長 福田 吉 孝
 (コード番号 8 5 1 5)
 (上場取引所 東証第1部・大証第1部)
 問い合わせ先 広報部長 香山 健一
 TEL 03-4503-6050(広報部)
 03-4503-6100(IR室)

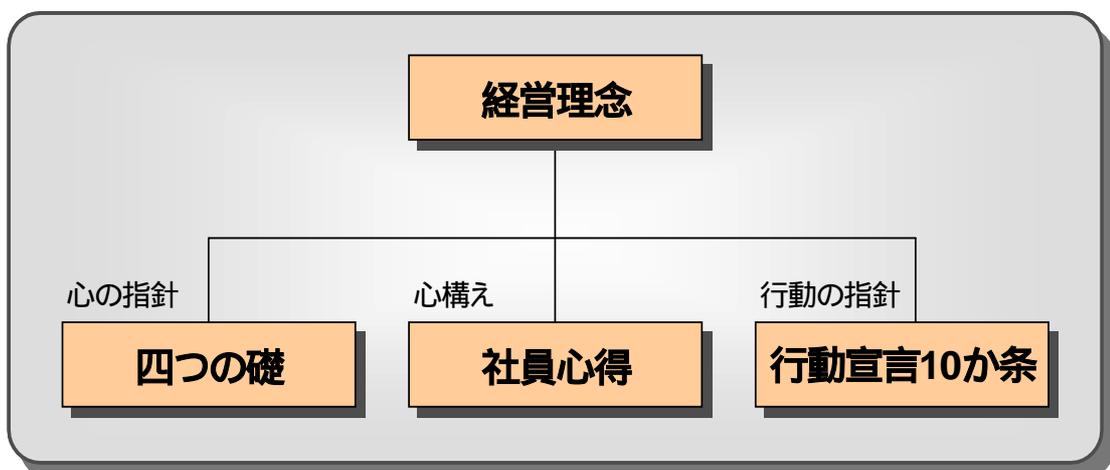
企業理念の改定と体系の再構築について

弊社では、昨年平成18年4月に行政処分を受けて以降、コンプライアンス態勢の確立に向け、業務規定、システム、内部管理体制、社員教育、人事・組織体系等の見直しを行い、法令違反の再発防止に努めてまいりました。

これらに加え、真に社会から信頼していただける会社を実現するべく、経営理念をはじめとする企業理念について、中島経営法律事務所のご助言をいただきながら、社長以下、全社員の意見を集約し、再構築を図ってまいりました。この度、新しい理念体系としてまとめましたので、以下のとおりご報告させていただきます。

1. 新しい企業理念とその理念体系

「企業理念」を以下の四つの要素で構成しました。「経営理念」を頂点に、それを支える心の指針として「四つの礎」を、行動の指針として「行動宣言10か条」を、そして具体的な社員の心構えとして「社員心得」を位置づけました。



2. 企業理念

経営理念

誠実な企業活動を通じて、社会より支持を得る

- ・ 社業を通じ達成すべき目標であり、社員が行動する際の精神的支柱となるものです。従来の経営理念である「社会より支持を得る」の前に、能動的・主体的に取り組むという意味を込め、「誠実な企業活動を通じて」を加えました。

四つの礎（いしずえ）

				四
感	信	努	誠	つ
恩	頼	力	実	の
				礎

- ・ 「四つの礎」とは、経営理念を支える「心の指針」です。経営理念を達成するための心構えや、社員の心の有りようを示しております。

アイフルグループ社員心得

わたしたちアイフルグループ社員は、「自立」と「規律」を最も基本的な指針とし、これを実践します。

そして、以下を全社員共通の心構えとして共有します。

一、自立心

他に依存することなく、自ら考え自ら実行する。

一、規律性

社会および組織の一員であることを自覚し、規律を遵守する。

一、向上心

常に向上意欲を持ち、積極的に課題にチャレンジする。

一、創造性

既成概念にとらわれず、創意工夫で業務の改善に取り組む。

一、連携志向

組織の連携と協働で、組織力を最大限に活かす。

一、計数意識

数値で事実を把握し、客観的に判断する。

- ・ 「社員心得」とは、社員が業務遂行にあたって常に持つべき心構えです。社員が自ら考えて行動し、組織人としての自覚を忘れないことを基本として、6つの心構えを掲げております。

アイフル行動宣言 10 か条

アイフルは、全社員ひとりひとりが以下の行動宣言により厳しく自己を律し、社会の皆様から信頼いただくために、全力をあげて取り組むことを約束します。

1. お客様第一主義

わたしたちは、「お客様本位」を第一とし、お客様に安心して適切にご利用いただけるよう努めます。

2. お客様への説明責任

わたしたちは、お客様に商品やお取引の内容・条件を正確にわかりやすく説明します。

3. 社内外の声の尊重

わたしたちは、お客様、社会・株主の皆様、そして職場の声を謙虚に受け止め企業活動に活かします。

4. 法令遵守

わたしたちは、法令・社内規則および社会の良識に従って行動することを約束します。

5. 社会貢献

わたしたちは、企業活動を通じて社会に貢献することを大きな喜びとします。

6. 情報開示

わたしたちは、企業活動に関する情報を株主・投資家の皆様、社会の皆様迅速かつ正確に開示します。

7. 生きがいのある職場

わたしたちは、お互いの人格を尊重し、日々の成長を通じて生きがいを実感できる職場を実現します。

8. 株主様への約束

わたしたちは、株主の皆様からの期待に応え、企業価値の維持向上に努めます。

9. 健全な企業活動

わたしたちは、いかなる反社会的勢力とも一切関係を持ちません。

10. グループコンプライアンス

わたしたちは、お客様や社会から信頼されるアイフルグループの確立を目指します。

・「行動宣言 10 か条」とは、経営理念を実現するために、お客様や社会・株主・従業員に対する行動の指針を具体的に約束したものです。社会性ある企業として、全ての社員が常に心がける規範を示しております。

弊社は、この度新たに掲げました企業理念のもと、皆様の信頼にお応えできる企業になるべくこれまで以上に努力し、変革の実現を進めてまいります。

以 上